

## 季節の鳥

### “ヒヨドリ” (スズメ目ヒヨドリ科)



伊良湖岬でのヒヨドリの渡り

雀より大きく鳩より小さい、全身グレーで波打つように飛ぶ、一年中日本国中何処にでもいて、ピーヨピーヨと騒がしく鳴くヒヨドリ。

春先、まだ花が咲かない蕾の内から突っついて花が大好き、我が家の海棠（カイドウ）の花はきれいな薄ピンクのはずですが、開花した可愛い姿をなかなか見る事が出来ません。よほど美味しいとみえます。小さい庭に植えた覚えもない若木が生え、これも彼らの仕業。

ある秋の朝、聞いた事の無い鳥の鳴き声に慌てて外に出ました。電線に止まっていたのはモズ、誰の真似をしているのか、でも何だかきれいな歌声。フト見ると2m位横にヒヨドリが、なんと彼はモズの声を真似ています。およそ下手な声、笑ってしまいました。2羽の歌合戦はしばらく続きました。

あまり人気のない、むしろ嫌われ者の彼らですが、10月頃の渡りの季節、伊良湖岬での渡りの様子は感動的です。リーダーは居ないとのも何となく群れて数百羽いるのでしょうか？ヒョヒョと互いに力づけ合い海へ出ては山へ引き返す、再びヒョヒョと海へ出てまた引き返す、遅れまいと後に続くもの、何度も何度も繰り返す、意を決したか海面をスレスレに渡って行きます。頑張れ！無事でね！応援せずには居られません。

# 行事案内



注意事項：感染症対策として世話人は会話をする場合はマスクを着用します。

体調不良の方は参加をご遠慮ください。

各探鳥会共通の持ち物：お手持ちの名札（名前が分かれば可）、雨具、帽子。

その他：雨天中止（小雨時は現地判断）。双眼鏡・図鑑の貸し出し有ります。

開催時間の15分前にご集合下さい。集合された方は参加者名簿にご記載ください。

BWG No.:「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	みどり～な(飯田公園)探鳥会	磐田大池探鳥会	伊良湖岬探鳥会	ミステリー探鳥会	御前崎海岸探鳥会
	浜松市南区	磐田市	愛知県田原市	静岡県西部の・・・?	御前崎市
開催月日	9月16日(土)	9月23日(土)	9月30日(土)	10月7日(土)	10月14日(土)
開催時間	8:30～10:30	9:00～11:00	6:00～10:00	8時頃～(未定)	8:30～11:30
難易度	★	★	★	★★	★★
BWG No.	No.2 飯田公園	No.26 磐田大池	No.44 伊良湖岬	—	No.40 御前崎海岸
集合	浜松市緑化推進センター(みどり～な)南側正門、管理棟前広場	大池駐車場(大池南側の駐車場)	恋路が浜駐車場 途中からの参加もOK	集合場所は9月末頃ホームページにて案内	御前崎灯台下 市営駐車場(無料)
公共交通	浜松駅バスターミナル6番のりば「北寺島・大塚」行、または8番のりば「アクト・鶴見」行。「緑化推進センター」下車。	JR 磐田駅南口から遠鉄バス福田・豊浜行きで静岡産業大学入口下車、西へ徒歩1分、北東へ1分。またはJR 磐田駅南口から徒歩20分。	豊橋鉄道新豊橋駅から渥美線で終点三河田原駅へ、ここから豊鉄バスで恋路が浜下車、徒歩5分。		しずてつジャストライン(バス)JR菊川駅乗車～静鉄浜岡営業所下車(約40分)。そこよりタクシーで灯台下駐車場まで(約15分)。
持ち物(共通以外)			折り畳み椅子等		飲み物
トイレ	有り	駐車場にあり	有り		集合場所に有り
コメント	「みどり～な」は渡り鳥の中継地としていろいろな野鳥が身近に観察できる事で人気の高い公園です。この時期、旅支度を始めた夏鳥を観察することが期待できます。今回もみどり～なと共催で「親子でバードウォッチングを」テーマに気軽に楽しめるバードウォッチングを体験して頂きます。	磐田市にある大池は内陸性干潟という珍しい環境を有する池です。また遊歩道や駐車場等の公園施設の整備も完了して観察し易い環境となりました。今回は例年通り9月下旬の開催となります。秋の日差しのなか、短い時間ですがシギ・チドリを楽しんでみませんか。	松尾芭蕉も鷹見をしたというこの地で今年も鷹の帰りを見送ります。数百羽の群れのヒヨドリが渡る様も壮観です。	開催時間、集合場所等の詳細については9月末頃遠江ホームページにて案内させていただきます。軽い山歩きを考えています。秋の草花を楽しみながら、タカ類、小鳥たちとの出会いを期待しています。	御前崎海岸は静岡県最南端に位置する海鳥の探鳥スポットとして有名です。たくさんのシギ、チドリに出会えるでしょう。クロサギ、オオミズナギドリが見れるといいですね。
見てみたい鳥	キビタキ、オオルリ、コサメビタキ、サメビタキ、エゾビタキ、カワセミなど	セイタカシギ、アオアシシギ、エリマキシギ等	サシバ、ハチクマ、ハヤブサ、チゴハヤブサ、オオミズナギドリ、ヒヨドリ、イソヒヨドリなど		クロサギ、キョウジョシギ、ダイゼン、ダイオウ、ミユビシギ、オオミズナギドリ等の群れ他思いがけない渡り鳥
世話人(連絡先)	松岡弘起 090-7020-9748 高田年宏 久保明 (永山孝明)	鈴木正文 090-1759-4342 梅原進 洪谷修 石本史子	川村研也 053-456-3011 吉井大 高田年宏 090-5118-0682 (永山孝明)	中村修子 富永准子 檜山芳子 徳田英雄 090-2610-4199	洪谷修 090-3132-5363 高田年宏 梅原進 (津久井克美)



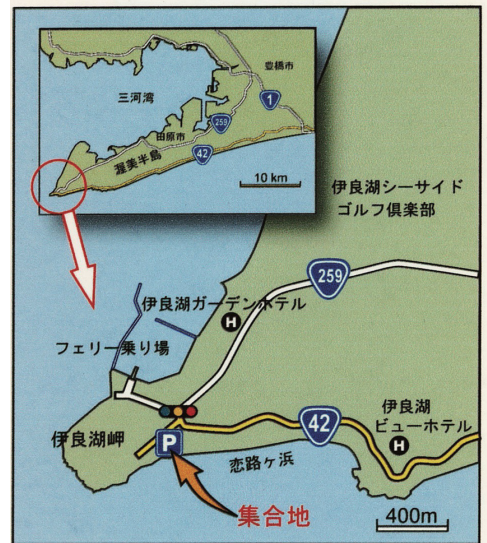
みどり～なへのアクセス



磐田大池へのアクセス



御前崎海岸へのアクセス



伊良湖岬へのアクセス

### 2023年11・12月行事予定

月	日	曜日	行事名	世話人	
11	3 ~ 28	金～火	写真展 (浜名湖の野鳥) 浜名湖 GP	増田	笹竹
	3	金	浜名湖ガーデンパーク探鳥会	松岡	加藤、岡本早紀、(永山)
	19	日	太田川ダム湖探鳥会	川村	高田、渋谷、久保
	26	日	細江湖探鳥会	岡本	松岡、富永、(曾我)
	18 ~ 27	土～月	秋の野鳥写真展 (小國神社)	増田	谷口、笹竹、栗田、渥美、(永山)
12	10	日	桶ヶ谷沼探鳥会	高田	梅原、吉井、久保
	23	土	湖北探鳥会 (滋賀県長浜市) バス旅行	増田	高田、徳田、檜山

## 2024ワイルドバードカレンダーの予約販売のご案内 販売

標記カレンダーの販売について、ご希望の方に確実に希望数をお届けできるように、昨年に引き続き予約販売を行います。カレンダー予約購入ご希望の方は必ず下記のいずれかの方法でお申込みください。

1. 専用アドレスへメールにてお名前と希望数を連絡ください。できるだけメールでお願いします。  
メール先: wbjtootoumihanbai@yahoo.co.jp(wbj+ローマ字で遠江販売)
2. 探鳥会時に世話人又は販売担当鈴木へ直接お申し付けください。  
予約表に名前と希望数を記入して頂きます。

尚不測のトラブルを避ける為、口頭での注文(電話や第三者への伝言等)はお断りします。受付期間は下記の2回です。

1回目: 9月1日受付開始、9月30日締め切り、10月中旬以降の探鳥会にてお渡し開始。

2回目: 11月30日締め切り、12月中旬以降の探鳥会にてお渡し開始。

昨年同様、販売でも若干の予備を持つようにしますが、確実に必要数をお届けする為に予約販売を利用して頂くようにお願いします。その他秋の写真展でも販売します。(小國神社)

\* 2024ワイルドバードカレンダーには当会会員・笹竹伸彦さんのオオタカの写真が採用されています。



### 幹事会だより

日時: 2023年6月17日(土) 袋井市高南希望館研修会議室

#### A. 審議事項

1. 7,8月探鳥会開催要項: 感染症対応(室内イベントは別途)  
基本的対応(世話人は会話時はマスク着用、参加者は個人の判断による)
2. 新HP対応: 対応中。リンク集を追加。スライドショーを作成を検討中。  
旧HPへのリンクを早急に対応する。

#### B. 予定確認

行事: 7/1段戸裏谷(希望者は宿泊可)、7/9バードフォトミーティング、8/5阿寺の七滝、  
8/19ミステリー探鳥会、8/27村櫛海岸・PM幹事会(浜松市西部を中心に場所探し13:00~)  
7/1~31みどりーな写真展(有志)、

#### C. 報告事項

##### 1. 行事

4/15磐田大池(中止)、5/1~9野鳥展 1日少ないことを考えれば例年並みの集客、  
5/6県立森林公園、  
5/6総会: 2022年度活動報告・会計報告、2023年度活動計画・予算・役員を審議、承認  
\* 次回から審議資料、規約を配布してはどうかとの提案あり。幹事会で検討する。  
5/20吉祥山、6/3小國神社(中止)、6/10秋葉神社上社、  
6/17法多山~菩提山林道 今年開始時間を7時に。営林署が伐採作業を予定。  
5/16【依頼】三川小学校レクチャー .6/5観察会 4年生18名参加、  
5/28【依頼】都田総合公園一般参加者なし サンコウチョウを確認

2. 会報7,8月号状況: 電子配信済。印刷会報近日発送予定。野鳥観察・撮影マナーの記事を掲載



### 会員動向

2023年 7月度新規入会者: 2名

7月度末会員総数: 378名(うち特別会員8名)



## 行事報告

行事名	開催月日・時間	世話人	参加者数
吉祥山探鳥会	5月20日(土) 9:00-11:30	徳田英雄	22名
<p>新緑が美しい吉祥山はハイカーで賑わう山ですが、我々は静かな山麓を歩きました。上空が開けたところでハチクマが2羽舞っているのが見え、森の中ではサンコウチョウの鳴き声が聞こえ期待が湧きました。林道沿いではサワガニが出、季節の花の卵の花が咲いていました。サンコウチョウが近くまで来たり、イソヒヨドリが工場の入口にいたりして盛り上がりました。初夏の探鳥を楽しみました。</p>			
			
左: ハチクマ		右: 山にも進出 イソヒヨドリ	
小國神社探鳥会	6月3日(土)	雨天中止	
秋葉山上社探鳥会	6月10日(土) 9:00-12:00	富永准子	17名
<p>梅雨空の中、直前にヤイロチョウやアカショウビンの声に期待が膨らみます。林道辺り一面コアジサイの群落が見頃でした。カラ類が飛び交う中、ヒガラを初め深山の野鳥の声に静かに集中しました。アカショウビンの声に見送られて本殿へ。秋葉山上社本殿からの眼下に蛇行する天竜川の景観は見事です。下社へ続く林道の谷間を見下ろす定点では高地ならではのキバシリ、ミソサザイを観察出来ました。</p>			
			
左: 新緑にヤマガラ		右: コアジサイ(日本固有種)	
菩提林道探鳥会	6月17日(土) 7:00-10:00	吉井 大	25名
<p>快晴に恵まれ、新しく設定した峠の駐車場から菩提山林道への往復 5kmコースに出発しました。早朝活発に活動する”森林の鳥”の観察を目的に、開始時刻を1時間半早めましたが、たくさんの会員の方々にお集まりいただきました。コチドリ3羽の歓迎を受け出発し、いつもの茶畑の風車?上のホオジロの囀りを堪能し、国有林内ではお目当ての複数のサンコウチョウやキビタキなどを観察することができ、満足できる探鳥会になりました。来年も沢山の夏鳥が渡来することを祈りつつ、帰宅の途につきました。</p>			
			
左: 茶畑		中: 茶畑のホオジロ	
		右: サンコウチョウ(♂)	
段戸裏谷探鳥会	7月1日(土) 9:00-11:00	徳田英雄	8名
<p>降っていた雨も7時頃には上がり、青空も望める探鳥日和になりました。雨上がりの静かな森を探鳥しました。現在、段戸の森は笹枯れに見舞われており、コマドリやコルリが遠のいてしまいました。そんな中、ハチクマ、ヨタカ、ミソサザイ、コマドリ等が確認でき充実した探鳥会でした。</p>			
			
左: 探鳥コースへ出発		右: 鳥を探して	

## 出現鳥リスト

通し 番号	鳥名 (全229種)	0520 吉祥山	0610 秋葉山上社	0617 菩提山林道	0701 段戸裏谷
17	カルガモ			●	
34	キジバト	●			●
38	カワウ		●		
44	アオサギ				●
54	ホトトギス	●		●	
55	ツツドリ		●		
57	ヨタカ				●
67	コチドリ			●	
110	ミサゴ				●
111	ハチクマ	●			●
112	トビ			●	●
119	オオタカ		●		
129	アカショウビン		●		
134	コゲラ	●	●	●	●
136	アカゲラ		参考		●
137	アオゲラ	●	●	●	●
143	ヤイロチョウ		参考		
144	サンショウクイ	●	●	●	●
146	サンコウチョウ	●		●	
148	カケス		●	●	●
153	ハシボソガラス	●		●	
154	ハシブトガラス	●		●	●
158	ヤマガラ	●	●	●	
159	ヒガラ		●		
160	シジュウカラ	●	●	●	●
163	ツバメ	●	●	●	
165	イワツバメ	●		●	●
166	ヒヨドリ	●	●	●	●
167	ウグイス	●	●	●	
169	エナガ			●	
173	メジロ	●	●	●	
180	キバシリ		●		
181	ミソサザイ		●		●
182	ムクドリ	●			
188	クロツグミ			●	●
193	コマドリ		参考		●
198	イソヒヨドリ	●			
202	キビタキ	●	●	●	●
204	オオルリ	●	●		●
208	スズメ	●		●	
209	キセキレイ				●
210	ハクセキレイ	●			
211	セグロセキレイ			●	
215	カワラヒワ	●	●	●	
222	イカル				●
223	ホオジロ	●		●	
外来	ソウシチョウ			●	
外来	コジュケイ	●		●	
	計	24	20	25	22
	参考種含む	24	23	25	22
	外来種含む	25	23	27	22

## 4県支部合同探鳥会のお知らせ(三重、愛知県、岐阜、遠江各支部)

コロナ禍で中止になっていましたが、4県合同探鳥会を下記再開します。

日 時: 2023年 10月 28日(土) 13:00～ 15:00(時間は当日の潮汐を考慮)

場 所: 香良洲(からす) 海岸・香良洲公園(三重県津市香良洲町)

見どころ: 秋の渡りが終わりに近づき、冬鳥たちが渡来する時期です。ミヤコドリやハマシギ、オオアジサシも期待できます。シギチのメッカです。

集合・解散: 香良洲公園無料駐車場

公共交通: 三交バス 津駅 → 香良洲公園行き 終点

自家用車: 高速伊勢道・久居 ICから国道 165号を津市へ、国道 23号雲出本郷町信号交差点から海岸方面に。海岸堤防内側 香良洲公園駐車場。

会としての車乗合わせは行いませんがプライベートでの参加は可。直接参加下さい。

トイレ: コース上にあり

持物: スコープもあると良い、雨具、帽子、防寒具

特に申し込みは不要です。直接ご参加下さい(お問い合わせは増田まで)

世話人: 増田裕(ymasudayu@yahoo.co.jp、090-8850-0317)

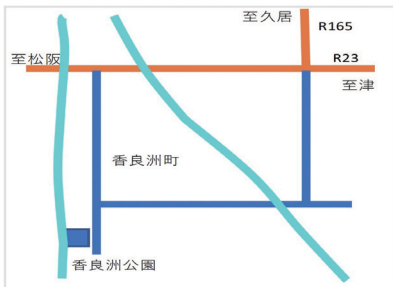
谷口文雄、徳田英雄、吉井大、梅原進、渋谷修、久保明

尚、天候等の状況により変更の場合もあります。会ホームページ等を御覧下さい。

日本野鳥の会三重窓口: 笹間さん(090-8739-8271)

(参考公共交通) ■浜松発 JR豊橋行 8:50-09:25 ⇨ 豊橋発 JR新快速(大垣行) 9:32-名古屋 10:28

⇨ 近鉄名古屋駅へ乗換 名古屋線急行(松阪行) 10:41-11:46津 ⇨ バス乗換[三重交通]津駅前 2番のりば発 32香良洲線(香良洲公園行) 12:00-12:47香良洲公園 (実際の時刻は事前に調べて乗車下さい。)



香良洲公園へのアクセス



香良洲海岸のミヤコドリ



香良洲海岸のハマシギ

### 2023バードフォトミーティング報告

令和5年 7月9日(日) 9:30～ 12:00リニューアルされ綺麗になった緑化推進センター(みどり～な研修室)に於いて、2023バードフォトミーティングが開催されました。青木正男氏による今年 1月～ 7月までのレンゲ畑のキジや天龍村のブッポウソウの報告等野鳥写真のスライドを上映説明、津久井克美氏の梅檀の花にとまるサギの写真をテーマにした鳥俳句の紹介や今回のテーマの一つでもあるこれだけは覚えたい 16の構図原則として写真の構図のとりかた、トリミングの構図の決め方などをスライド資料を使つての説明で開催しました。又、秋の小國神社で開催の2023秋の野鳥写真展、ガーデンパーク 2023年浜名湖の野鳥写真展出展要項の案内を配布をしました。尚、今回の参加者は 8名でしたので次回はもう少し多くの方に参加してもらおう方法を検討したいと思います。(谷口文雄記)

## 2023年 5月～6月度 モニタリング調査結果

調査保護部

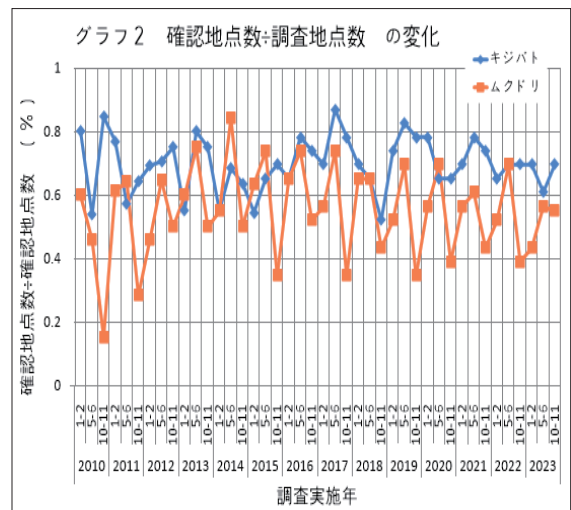
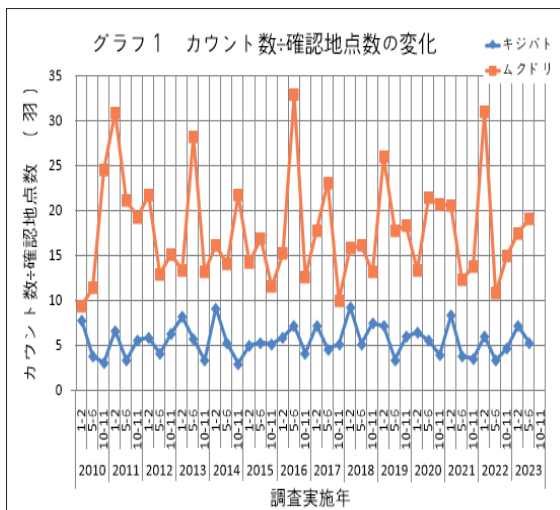
標記、調査結果がまとまりましたので報告します。詳細データはホームページを見ていただくとして、今回は身近な鳥であるムクドリとキジバトについての分析例をご紹介します。

そもそも、この種の調査は調査対象の数が多いことが必要です。またデータが途切れなく取れる(つまり年中いつでもいる)ことも重要です。つまり、調査の対象としては人気今一の「留鳥」がベストなのです。とすることで、今回は誰もがよく知っているムクドリとキジバトが対象です。

まず、グラフ1に2010年1-2月度以降のカウント数を確認地点数で割った値(つまり確認できた1カ所当たり何羽いたか)の変化を示します。これを見ると、ムクドリは季節変動が大きいものの、特に大きく減ったとか、増えたという傾向は見られないようです。一方キジバトは、ムクドリの様な大きな季節変動はなく、ほぼ一定のように見えます。また、イメージ的にもムクドリの方が多くということは誰しも感じていると思いますが、グラフ1から強引に確認地点1個所当たりの平均カウント数を計算すると、ムクドリは平均17.8羽、キジバトは5.5羽ということで、カウント数だけで見れば、ムクドリはキジバトの約3倍いるということになります。イメージ的にはムクドリの方がもっと多いような気はしますが、一つの目安にはなる数字と考えています。

次に、グラフ2に確認地点数の割合(全調査地点中の何か所で確認出来たかの割合)の変化を示します。このグラフを見ると、グラフ1よりもムクドリとキジバトの線が接近しているだけでなく、キジバトの線の方が上(ムクドリよりもキジバトの方が確認出来た地点数が多い)であることが分かります。つまり、ムクドリの方がキジバトよりも約20%少ない地点数に、キジバトの約3倍のムクドリがいるということになります。もともとムクドリは群れて大群を作る習性があり、これも何となく頷ける数字ではありますが、キジバトよりもムクドリが確認できた地点数の方が少ないという結果に、その習性が現れていると見ることもできます。

身近な鳥というと、何となく面白味がないと感じる方も多いと思いますが、このように数字を積み上げていくと、数字の中から何か見えてくることがあります。とすることで、今後もモニタリング調査継続していきます。





## 情報コーナー

### 2023年石人の星公園(遠州灘海浜公園・中田島北地区) 野鳥写真展

主催: 遠州灘海浜公園 <https://www.enshunada.com> 協力: 日本野鳥の会遠江会員有志  
会期: 2023年10月1日(日) ~ 10月31日(火) 8:30~16:00 休館日なし  
会場: 静岡県営都市公園 遠州灘海浜公園中田島北地区 (浜松市南区)  
石人の星公園ログハウス休憩棟 入場料、駐車料無料  
展示作品: 野鳥写真約10点  
お問い合わせ先: 遠州灘海浜公園事務所 053-442-6775 e-mail park@enshunada.com  
\* 感染症対策で中止の場合もあります。(ホームページをご確認ください)

### 「2023年 浜名湖の野鳥写真展」用写真作品データ募集

11月第一週のバードウォッチングウィークにちなみ野鳥写真の展示を行います(主催: 浜名湖ガーデンパーク、協力: 日本野鳥の会遠江)。野鳥写真作品データを募集します。

展示場所: 浜名湖ガーデンパークかえで橋回廊ギャラリー(浜松市西区)

展示内容: A3写真約80点(新規募集写真は20点程度)

展示期間(予定): 2023年11月3日(金) ~ 11月26日(日)(予定)

募集内容: 日本野鳥の会遠江会員(御家族含む)が浜名湖ガーデンパークを含む浜名湖周辺で撮影した野鳥をモチーフにした写真でA3程度の引き延ばしに耐えるもの。

他の写真展等に出展したものの再利用も可です。マナーを守って撮影したもの。

展示点数: 1点程度/人(出来るだけ複数点応募下さい。ダブリを防ぎこちらでセレクトします。)

写真データ形式: JPG。メール又はCD等で下記宛送付ください。(CDは返却いたしません)。

キャプション(鳥名、撮影者、撮影場所、撮影月、コメント)を添付下さい。(メール、又は紙)

・メールの場合(1メールで数点20MB迄可) 提出先: ymasudayu@yahoo.co.jp

・CDの場合: 〒437-0035 袋井市砂本町3-12 増田 裕

応募期限: **2023年10月10日(火)迄**

\*プリント及び飾り付けはガーデンパーク側で行います。展示中のお手伝いは不要です。

著作権は撮影者各個人に帰属します。(但し、展示以外に展示会案内のホームページ、ポスター、パンフレット、マスコミ用等に使用することがあります。又、本年以降、同写真展で使用することがあります。)

\*お問合せ先: 増田裕 ymasudayu@yahoo.co.jp

携帯: 090-8850-0317



2022年  
写真展の様子

## 2023年秋の野鳥写真展(於:小國神社) 応募要項

紅葉最盛期の小國神社で「2023年秋の野鳥写真展」を開催します。展示写真を下記募集しますので奮って御応募ください。(会員又は御家族)

主催: 日本野鳥の会遠江 後援: 遠江国一宮小國神社 会場: 小國神社休息所 2Fギャラリー研修室

展示期間: 2023年 11月 18日(土) ~ 11月 27日(月) 9:00 ~ 16:00 (初日 13時 ~、最終日 14時迄)

飾付: 11月 18日(土) 10:00 ~ 11:00(各自搬入) 片付: 11月 27日(月) 14:00 ~ 15:00(各自搬出)

11月 27日は 14:00 ~ 15:00の間で御自分の出展物の撤収をお願いします。

世話人: 増田裕、谷口文雄、笹竹伸彦、栗田逸造、渥美勉、(永山孝明)

出展を希望される方は、**11月 3日(金)迄**に世話人 増田宛応募用紙に記入し送付して下さい。

\* 応募内容はメールの本文に記入して頂いても結構です。 FAXは使用できません。

飾付搬入・片付搬出で都合が悪い方は委託するか下記お問合せ先増田迄お申し出下さい。

御都合がつく方は半日又は1日単位で会場当番をお願いします。

希望日(AM 8:45 ~ 12:45 か PM 12:30 ~ 16:15)を複数候補下記応募用紙①②③に記入下さい。

\* 写真サイズは額入り(又はパネル)4切以上。各自 1 ~ 数点。(マナーに反する作品はご遠慮下さい)

額入り写真は波打ちを防ぐ為、裏打ちの補強を施して下さい。

2L及び A4写真も募集: 当方でラミネートします。11月 10日迄着で郵送又は手渡し、又は .jpgデータでメールで送って下さい。作者・コメントメモ付で お問い合わせ先 090-8850-0317 増田裕

2023年秋の野鳥写真展(於:小國神社) 応募用紙 \* 応募締切: **2023年 11月 3日(金)**

宛先 mail : ymasudayu@yahoo.co.jp 郵送: 437-0035 袋井市砂本町 3-12 増田 裕

応募(撮影) 者名: \_\_\_\_\_

連絡先: \_\_\_\_\_

作品名(参考コーナーテーマ) 撮影場所 撮影月 コメント

作品 1 \_\_\_\_\_

作品 2 \_\_\_\_\_

作品 3 \_\_\_\_\_

作品 4 \_\_\_\_\_

作品 5 \_\_\_\_\_

作品 6 \_\_\_\_\_

(参考) コーナーテーマ: 遠江の野鳥 .紅葉と野鳥 .山野の鳥 .水辺の鳥 .海外の鳥 .小國神社の野鳥 .森町の野鳥 .バードカービング .その他自由テーマ。2L,A4野鳥写真も募集します。

1日単位又は半日単位で会場当番をお願いします。複数日お願いできれば幸いです。

会場当番希望日: ① 月 日 AM PM ② 月 日 AM PM ③ 月 日 AM PM

## 菊川河口

渋谷 修

菊川河口を紹介します。掛川市国安、県道372号国安橋から海まで約2.3kmの河川敷。

菊川河口のガン・カモ調査とモニタリング調査を担当して6年が経ちました。調査を行なって初めて気がついたことがありました。こんな身近にこんな素晴らしい探鳥フィールドがあったことを…もっと早くこのフィールドを知っていたら、フィールドノートはもっと早く、確実に充実したものになっていたことでしょう。

冬にはマガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、オカヨシガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、カンムリカイツブリは毎年見ることができます。ウミアイサ、トモエガモも見られる時があります。春、初夏になれば、セッカ、オオヨシキリの合唱が始まります。また干潟にはおなじみのキアシシギ、イカルチドリ、イソシギも健在です。

2022年のガン・カモ調査時にはグッドタイミングでヒシクイが飛来し、それからしばらく菊川河口にいてくれました。非常にラッキーな出来事に遭遇出来ました。



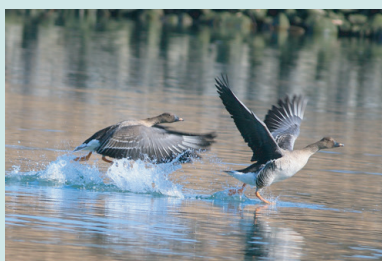
県道372号線 国安橋。



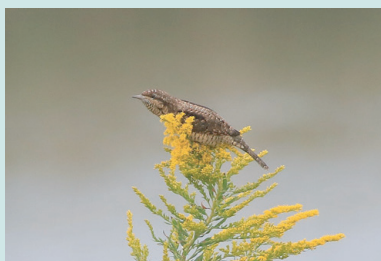
菊川河口、中間点。



菊川河口より遠州灘を臨む。



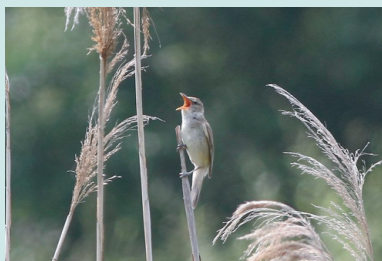
ガン・カモ調査 真っ最中に飛来したヒシクイ。



モニタリング時のアリスイ。



いつものセッカ。



やかましくさえずるオオヨシキリ。



ミサゴもよく飛ぶ。



ウミアイサ。

# 鳥だより

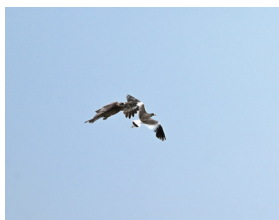
- 2023 5.25 トラツグミ、ヤイロチョウ、ツツドリ、ヒガラ、マミジロ、コガラ、シジュウカラ、ミソサザイ、キビタキ、センダイムシクイ、アオゲラ、アカショウビン、キクイタダキ、ジュウイチ、アオバト、オオルリ、他  
 5.25 ウグイス、ホオジロ、ツツドリ、ヒガラ、ホトトギス、センダイムシクイ、ヤマガラ、コルリ、カッコウ、アカハラ、他  
 5.28 ゴイサギ2羽 アオサギのコロニー近くにとまりました。

水窪町野鳥の森  
 天竜の森  
 菊川市

河合正晃  
 河合正晃  
 増田 裕



ゴイサギ

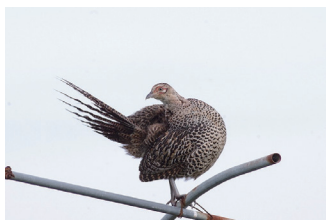


ケリとトビのバトル

6. 4 ケリ、トビ、カルガモ、セッカ、オオヨシキリ ケリとトビのバトルが見られました。  
 6.10 キジ ビニールハウスの上に止まって羽織い、ビックリしました。

磐田市  
 浜松市南区

増田 裕  
 鈴木智丈

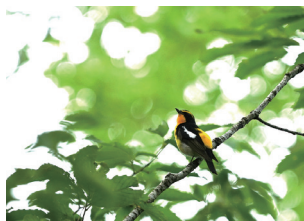


キジ

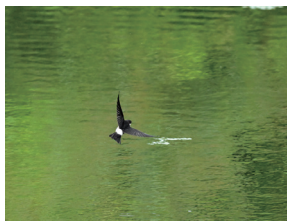
- 6.15 サンショウクイ5羽 5月上旬よりほぼ毎日観察され、群れを確認、繁殖に成功した模様。  
 6.17 カルガモ、カワアイサ3、カワウ、アオサギ カワアイサは繁殖中？  
 6.17 インビヨドリ 3月下旬から1ヵ月ほどきれいな鳴き声を聞かせてくれました。  
 6.20 キビタキ

浜松市東区半田山  
 浜松市北区都田川  
 浜松市北区三方原町  
 浜松市北区都田総合公園 増田 裕

河合正晃  
 富永准子  
 田中 章  
 増田 裕



キビタキ



イワツバメ



カワセミ

- 6.21 カイツブリ親2子6、カワセミ2、イワツバメ10 カイツブリは繁殖しているようです。  
 7. 9 シロチドリ3羽

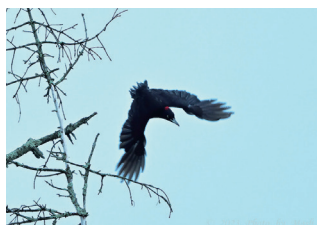
袋井市小笠山総合公園 増田 裕  
 磐田市天竜川河口 鈴木智丈

## 【エリア外】

- 6.24 ヤマゲラ、クマゲラ  
 6.25 シマエナガ、エゾアカゲラ

北海道道央  
 北海道道央

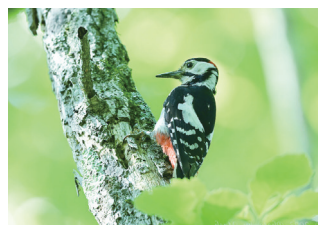
小林雅彦  
 小林雅彦



クマゲラ



シマエナガ



エゾアカゲラ

今回も鳥便りありがとうございます。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。

\*次号の締め切りは2023年9月15日必着です！ 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。

〒430-0923 浜松市中区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

\* 会員専用ホームページパスワード：「wbsjtm2」